

---

# 洛南高等学校附属中学校合格

---

R. O. くん

(所属 JR京都駅前教室)

洛南高等学校附属中学校合格

洛北高等学校附属中学校合格

テーマ 浜学園での自分自身の歩み

## 「偏差値47から洛南へ」

- (はじめに) ぼくはこの春、なんとか洛南高附属中に合格することができました。この体験記が、みなさんの心の支えの一つとなれば幸いです。
- (4年生) まずは、僕が入塾した4年生のころから話そうと思います。そのときは、浜学園の学習のペースになかなかついていけず、公開学力テストの偏差値はいつも50を下回っていました。
- (5年生) 5年生では、このままでは第一志望合格はないと気づき、とても熱心に勉強するようになりました。そのため、公開学力テストの偏差値は50を上回るようになり、Sクラスにも上がりました。(実を言うと、4年生のころはHクラスでした。)
- (6年生) さあいよいよ肝心の6年生になりました。周りの人は皆、ものすごい勢いで勉強し出したのですが、ぼくは5年生の成績で有頂天になり、また勉強をしなくなりました。そのせいで、4月の公開学力テストの偏差値は47になっていました。それでも何とも思わなかったぼくですが、とうとういろんな先生方から「君、このままじゃ落ちるよ」という言葉を頂きました。そのときはすごく後悔しました。それから猛烈に勉強するようになり、徐々に成績も向上していきました。しかし、公開学力テストの偏差値は9月まで51にとどまり、7・8月の日曜志望校別特訓や夏期講習は難関コースでした。しかし、夏期講習の早朝特訓に積極的に参加したりし(早朝特訓は出席することをお勧めします)、9月の公開学力テストの偏差値は58にまで伸びていました。日曜志望校別特訓で洛洛コースに入った後も、例えるなら新幹線のようなスピードで成績は向上し、最終的には洛洛1組の3位になっていました。

### (みなさんへのメッセージ)

最後に、みなさんにメッセージを送ります。勉強を止めてはいけません。何があっても止めてはいけません。また、やるべきことを見つけ、優先順位を決めましょう。みなさんの合格を、祈っております！